

平成25年度 事業報告書

平成25年4月 1日から
平成26年3月31日まで

目 次

◆法人概要◆	2
1 設立年月日	2
2 主たる事務所	2
3 定款に定める目的	2
4 定款に定める事業内容	2
5 基本財産の状況	2
◆事業概要◆	3
◆財団の事業体系◆	3
◆事業実施状況◆	4
＜公益目的事業1 文化推進事業＞	4
1 まちづくりのための調査、研究、情報提供及び普及啓発（第4条第1号関係）	4
2 文化及び芸術の振興に関する事業（第4条第2号関係）	11
3 地域文化活動の育成及び支援に関する事業（第4条第3号関係）	13
4 公共施設等を活用したまちづくりの推進に関する事業（第4条第6号関係）	16
＜公益目的事業2 地域交流活性化事業＞	16
1 地域交流及びコミュニティの活性化に関する事業（第4条第4号関係）	17
2 公共施設等を活用したまちづくりの推進に関する事業（第4条第6号関係）	19
＜公益目的事業3 地域振興活性化事業＞	20
1 農業及び地域産業の振興に関する事業（第4条第5号関係）	20
2 農地利用集積及び農作業受委託推進に関する事業（第4条第8号関係）	21
＜収益事業1 不動産事業＞	21
1 まちづくりに必要な用地の取得、造成、管理、処分及び斡旋並びに建築物の取得、建設、管理及び処分（第4条第7号関係）	22
＜収益事業2 公益目的外貸与事業等＞	23
1 その他この法人の目的を達成するために必要な事業（第4条第9号関係）	23
◆法人管理状況の内容◆	23
（1）理事会	23
（2）評議員会	25
（3）決算監査	25
（4）行政庁（茨城県）への届出	26

平成25年度 事業報告

(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)

◆法人概要◆

1 設立年月日

昭和35年12月10日 設立

平成23年 4月 1日 法人合併

(合併により名称を財団法人龍ヶ崎市まちづくり・文化財団に変更)

平成25年 4月 1日 公益財団法人へ移行

(名称を公益財団法人龍ヶ崎市まちづくり・文化財団に変更)

2 主たる事務所

所在地 : 茨城県龍ヶ崎市板橋町440番地

3 定款に定める目的

この法人は、誰もが活力あふれ健康で心豊かに暮らせるまちづくりを推進するため、龍ヶ崎市との緊密な連携を図り、諸産業の振興及び文化的な活動を通じた文化振興等を総合したまちづくりに関する事業を行い、もって地域社会の発展と市民生活の向上に寄与することを目的とする。

4 定款に定める事業内容

(1) まちづくりのための調査、研究、情報提供及び普及啓発

(2) 文化及び芸術の振興に関する事業

(3) 地域文化活動の育成及び支援に関する事業

(4) 地域交流及びコミュニティの活性化に関する事業

(5) 農業及び地域産業の振興に関する事業

(6) 公共施設等を活用したまちづくりの推進に関する事業

(7) まちづくりに必要な用地の取得、造成、管理、処分及び斡旋並びに建築物の取得、建設、管理及び処分

(8) 農地利用集積及び農作業受委託推進に関する事業

(9) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

5 基本財産の状況

財産種別	場所・物量等
定期預金	常陽銀行竜崎支店 68,166,000円

◆事業概要◆

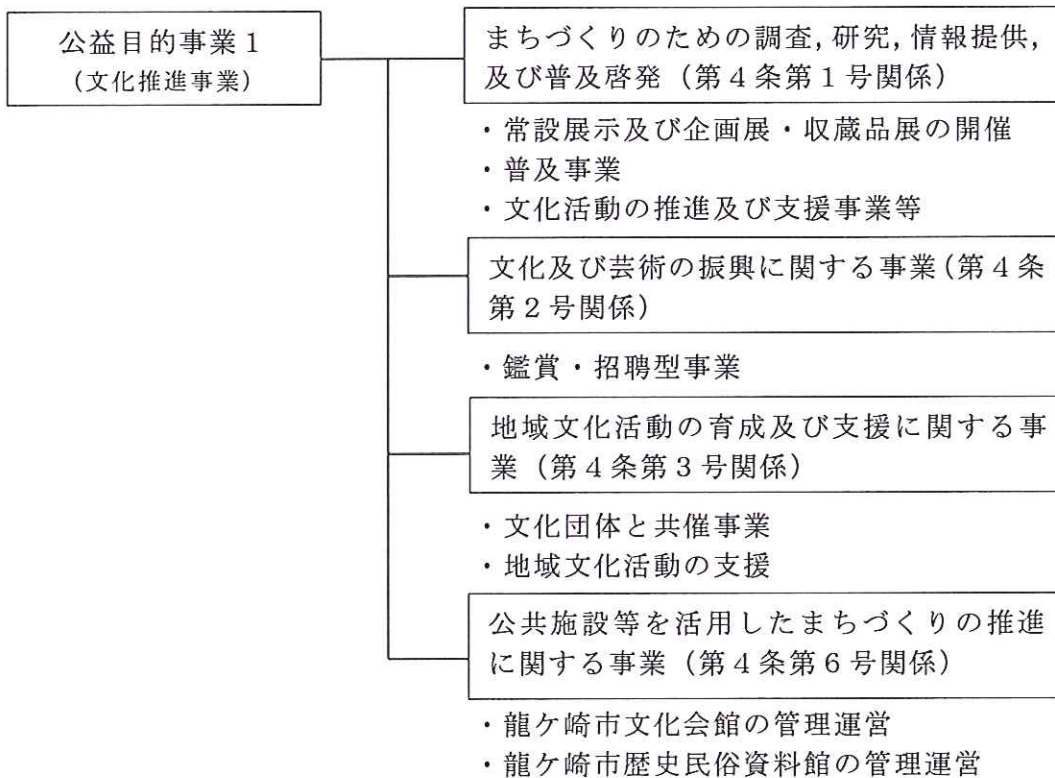
財団の法人運営にあたっては、公益目的事業としての新たな事業を立ち上げたことにより公益目的事業比率を引き上げ、公益財団法人にふさわしい事業体制づくりに尽力した。これにより、平成25年4月1日に公益財団法人へ移行した。

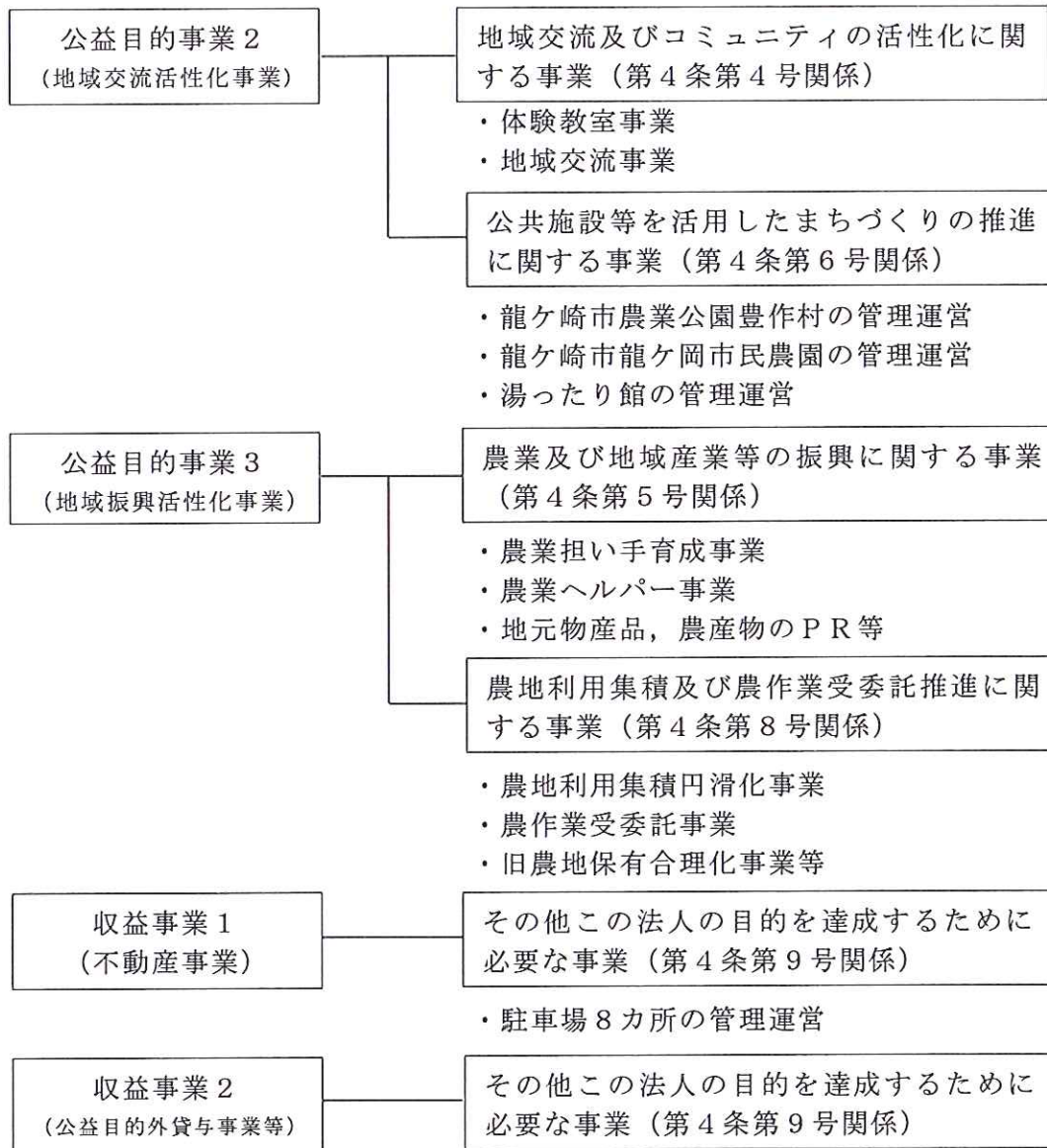
各種事業においては、市民生活の向上及び地域振興の推進に寄与すべく、龍ヶ崎市より指定管理者として指定を受けている5施設（文化会館、歴史民俗資料館、農業公園豊作村湯ったり館・運動公園、農業公園豊作村総合交流ターミナル・レンタルファーム、龍ヶ岡市民農園）を拠点にそれぞれの特色を活かしながら、利用者ニーズに対応するため質の高い管理運営とまちづくりに関する各事業を実施することにより、不特定かつ多数の者の利益の増進に努めた。また、平成25年度は指定管理期間の最終年度であったが、引き続き平成26年度から5年間、同施設の指定管理者として龍ヶ崎市より指定を受けることができた。

組織面においては、引き続き固有職員の採用を抑制するとともに、職員の資質向上に向けて外部講師を招くなど、職員研修等を充実に努めた。

決算状況については、自主事業における収益の文化事業収益（チケット売り上げ等）について新たな団体販売先の開拓、広報活動の拡充等に積極的に取り組んだことにより、事業収入が前年度実績を上回った。また各施設においても体験教室等の事業を展開し収益増の拡大に推進したが、龍ヶ崎市から補助金による財政的支援を受けての運営に変わりなく、引き続き委託契約の見直しや経費節減等に努めた。

◆財団の事業体系◆





◆事業実施状況◆

<公益目的事業1 文化推進事業>

1 まちづくりのための調査, 研究, 情報提供及び普及啓発 (第4条第1号関係)

龍ヶ崎市のまちづくりを展望するとき, これまでの地域の発展経過を知る歴史や文化, 先人の生活を知る資料は欠く事のできないものであり, これらの資料を収集・発掘し, 歴史と民俗の調査研究を行い, その成果を情報提供して展示や普及活動等を行い, 市民の郷土理解を深めかつ知識の高揚を図り, 龍ヶ崎の新しいまちづくりの意識啓発を図った。

(1) 常設展示及び企画展・収蔵品展の開催

1 常設展示	
展示期間	4月1日～3月31日

日数(日)	299	入館者数(人)	27,986	1日平均(人)	94
展示場所	歴史民俗資料館 常設展示室, エントランス, 屋外				
展示テーマ	龍ヶ崎の歴史と民俗				
内 容	時系列的に龍ヶ崎の歴史を展示したものと人々の暮らしとして民具, 調度品のほか年中行事等について展示。 エントランスホールには, 国選択・県指定無形民俗文化財の撞舞の4分の1模型と視聴覚資料「龍ヶ崎の水と暮らし」等を展示上映。 屋外では, 納屋を模した建築物に田舟や水稻栽培に用いた農具, 商店を模した建物には, たばこや駄菓子ケース等を展示。				
2 ボランティア作品展「布れあい染織展」					
開催期間	4月13日(土)～5月6日(月)				
日数(日)	21	入館者数(人)	1,687		
開催場所	歴史民俗資料館 企画展示室				
内 容	体験学習で協働しているボランティアの染色と機織り活動の発表の場として作品を展示。資料館ボランティアと共催				
3 写真展「松並木の風景」					
開催期間	6月29日(土)～7月28日(日)				
日数(日)	25	入館者数(人)	2,694		
開催場所	歴史民俗資料館 企画展示室				
内 容	戦国時代, 龍ヶ崎を水害から守るために町並みに沿って堤防が築かれ, その後, 松が植樹されて松並木道となった。大正から昭和にかけて, 龍ヶ崎の名所として市民に親しまれていたが, 松くい虫や環境の変化などによって現在は, その姿を見ることができなくなった。そこで, 資料館が所蔵している写真を展示して当時の風景を懐古してもらうために実施した。往時を懐かしむ年配者を中心に入館者でにぎわった。				
4 非核平和記念「沖縄戦写真パネル展」					
開催期間	8月2日(金)～8月18日(日)				
日数(日)	15	入館者数(人)	2,718		
開催場所	歴史民俗資料館 企画展示室				
内 容	戦争や被爆体験を次世代に継承し, 平和に対する意識の高揚を図った。恒例となっている市総務部総務課と共催で実施。唯一国内で, 地上戦が行われた沖縄戦を写真で紹介したが, あまりにも悲惨な姿に来館者も驚愕するとともに改めて命や平和の尊大さを実感する展示を提供できた。				
5 企画展「あずきの魅力」					
開催期間	9月21日(土)～10月27日(日)				
日数(日)	32	入館者数(人)	3,010		
開催場所	歴史民俗資料館 企画展示室・多目的室・体験学習室				
内 容	小豆は, 古来から栽培され宮中の儀式に使われ, 邪気を祓うために食されてきたと言われている。現在でも, 小豆を原料とする赤飯やぼた餅, おはぎ等は, 年中行事に欠かせないものとなっている。そうした小豆と年中行事の関わりを紹介した。また, 関連事業として茨城県立歴史館から講師を招聘し, あんぱんの発明者で龍ヶ崎市とゆかりの深い「木村安兵衛」の講演会を実施した。				
6 郷土作家展「清原斉展」					
開催期間	11月2日(土)～11月17日(日)				
日数(日)	14	入館者数(人)	1,971		
開催場所	歴史民俗資料館 企画展示室				

内 容	市民文化芸術フェスティバルの事業として、龍ヶ崎市塗戸町出身の日本画家・清原齊氏の個展を実施した。日本美術院賞及び大観賞を3年連続で受賞し、日本画で最高とされる院展同人となった個性派画家の作品に多くの市民が目を奪われたとともに童画には心癒され、日本の昔の風景を懐かしんでいた。		
7 市制施行60周年記念 企画展「龍ヶ崎市60年の歩み」			
開催期間	2月22日(土)～3月23日(日)		
日数(日)	26	入館者数(人)	3,244
開催場所	歴史民俗資料館 企画展示室		
内 容	龍ヶ崎市の市制施行60周年を記念して、市制施行後のまちの発展や出来事を伝える写真や記念品を展示した。東京オリンピック柔道中量級優勝の岡野功氏の金メダルやブレザー、茨城県内の聖火リレーに出場した大野順雄氏のユニホームなどが注目を集め、過去と現在の風景を比較する写真に感嘆する来館者が多かった。		

(2) 普及事業の実施

1 郷土史・民俗講演会	
開催日	①8月17日(土) ②10月12日(土)
開催場所	歴史民俗資料館 多目的室
入場者数	①47名 ②50名 合計97名
内 容	①「筑波山信仰」(講師 大関武氏) ②「あんパンの発明者一木村安兵衛一」(講師 柳橋正雄氏)
2 古文書講座「近世古文書を読む」(上級コース・初級コース)	
開催回数	①上級コース…12回 ②初級コース…9回
開催場所	歴史民俗資料館 多目的室
受講者数	①延べ290名 ②延べ207名 合計延べ497名
講 師	職員, 古文書同好会員 外
内 容	寄贈・寄託の近世史料をテキストに用い、くずし文字の解読方法を指導、歴史用語や時代背景を解説。
3 歴史散歩	
開催日	3月16日(日)
見学コース	若柴・佐貫地区(延命寺坂, 一力長五郎の墓, 庄兵衛新田, 水戸道標など)
参加者数	10名
内 容	郷土を再発見する目的で、市内の旧所名跡沿いにコースを設定し、周辺の遺跡、神社仏閣等を見学しながら歴史的背景を解説。今回は、若柴・佐貫地区の史跡や水戸街道、常磐線の歴史に触れた。
4 博物館見学会	
開催日	①10月25日(金) ②11月26日(火)
見学場所	国立歴史民俗博物館(千葉県佐倉市)
参加者数	①26名 ②27名 合計53名
内 容	資料館活動への更なる理解を深める目的で、近隣の施設を見学した。
5 れきみんシアター	
開催日時	毎週土曜日
開催場所	歴史民俗資料館 多目的室
内 容	小中学生を対象に、「まんが日本昔ばなし」や「まんが日本史」等を上映し、アニメを通して歴史に対する関心を促進。

6 郷土史基礎講座	
開催日時	10月5日(土)
開催場所	歴史民俗資料館 多目的室
参加者数	30名
内 容	今年度試行的に実施した事業。郷土史研究家・鈴木久氏を講師に招聘し、郷土の歴史についての基礎を学んだ。講師には、専門的用語等はなるべく使わないようお願いし、わかりやすい解説をしてもらった。参加者には、好評であった。
7 歴民まつり	
開催日時	8月17日(土)
開催場所	歴史民俗資料館全館
内 容	初めて実施した事業。資料館が実施してきた体験学習教室や普及事業など一堂に集め、資料館をより身近に感じてもらう目的で開催。 ①「簡単藍染め体験」②「機織り体験」③「綿繰り体験」 ④「竹細工作り教室」⑤「昔の遊び体験」⑥「郷土史講演会」 ⑦「駄菓子屋 猫の手」⑧「あんパン販売」⑨「沖縄戦写真パネル展」他当日は、龍ヶ崎市マスコットキャラクター・まいりゅうの来館に、ちびっ子たちは大興奮。なお、入館者数は1,036名で今年度最多であった。

(3) 体験学習教室の実施

1 わら草履作り教室	
開催日	①8月9日(金)②11日(日)③18日(日)④22日(木)
開催場所	歴史民俗資料館 体験学習室, 屋外
参加者数	①13名 ②3名 ③12名 ④1名 合計29名
講師	職員, 資料館ボランティア
内 容	稲作の副産物で、現在は触れることが少なくなった藁を用い、技術の伝承と先人の知恵を学ぶ。
2 注連飾り作り教室	
開催日	①12月20日(金)②21日(土)③22日(日)
開催場所	歴史民俗資料館 体験学習室, 屋外
参加者数	①5名 ②8名 ③8名 合計21名
講師	職員, 資料館ボランティア
内 容	正月準備として作られる、注連飾りの由来を学び、製作技術を伝承。
3 春の草木染め教室	
開催日	①5月16日(木)・17日(金)②5月25日(土)・26日(日) ③6月21日(金)④6月23日(日)
開催場所	歴史民俗資料館 体験学習室, 屋外
参加者数	①12名 ②12名 ③7名 ④12名 合計43名
講師	職員, 資料館ボランティア
内 容	さくら等の身近な春の植物を用いて、伝統的な染色方法を学ぶ。 染色植物…①②さくら, ③④くず
4 藍の生葉染め教室	
開催日	①8月23日(金)②8月25日(日)
開催場所	歴史民俗資料館 体験学習室, 屋外
参加者数	①11名 ②5名 合計16名
講師	職員, 資料館ボランティア

内 容	藍の持つ効能と簡易染色である生葉染めの方法を学ぶ。
5 秋の草木染め教室	
開 催 日	①9月27日(金) ②9月29日(日) ③10月30日(水) ④11月3日(日)
開催場所	歴史民俗資料館 体験学習室, 屋外
参加者数	①7名 ②4名 ③7名 ④12名 合計30名
講 師	職員, 資料館ボランティア
内 容	すすき等の身近な秋の植物を用いて, 伝統的な染色方法を学ぶ。 染色植物…①②すすき, ③④びわ
6 篆刻教室	
開 催 日	①実技コース…6月～10月(8回継続) ②入門コース…2月15日(土)・22日(土)
開催場所	歴史民俗資料館 体験学習室
参加者数	①延べ32名 ②合計16名
講 師	平本実氏
内 容	篆書体(古文字)から漢字の成り立ちを学び, 印章を彫り印影を鑑賞する。 入門コースでは, マジック転写法を用いて篆刻を作る。
7 江戸型彫り教室	
開 催 日	12月7日(土)
開催場所	歴史民俗資料館 体験学習室
参加者数	15名
講 師	結城春雄氏
内 容	手拭や浴衣を染める型紙(型彫り)をハガキサイズに彫り, ハガキ等を塗り・染めて江戸文化の一端を学ぶ。
8 機織り伝承教室	
開 催 日	毎週火曜・木曜日(通年)
開催場所	歴史民俗資料館 体験学習室, エントランスホール
講 師	資料館ボランティア
対象者	資料館ボランティアの希望者
内 容	高機の保存と併せて機織りの技術を習得し, その技術を永く伝承することを目的とする。また, 館内で実演を行った。
9 機織り教室	
開 催 日	3月15日(土)～3月30日(日) 10回
開催場所	歴史民俗資料館 体験学習室, エントランスホール
参加者数	合計39名
講 師	資料館ボランティア
内 容	龍ヶ崎木綿への理解を促進し, 技術伝承の一端を学ぶ。
10 お手玉作り教室	
開 催 日	2月23日(日)
開催場所	歴史民俗資料館 体験学習室
参加者数	5名
講 師	資料館ボランティア
内 容	資料館で栽培した数珠玉を用いてお手玉を作り, お手玉遊び・数え唄等を伝承し, 昔の遊びに触れる。

(4) 文化活動の推進及び支援

1 広報龍ヶ崎『りゅうほー』に寄稿	
寄稿月	①4月後半号 ②11月後半号
寄稿先	市政策推進部情報政策課 ○配布場所：市内全戸，市内公共施設，その他関係機関
内 容	①龍ヶ崎市市制施行60周年 龍ヶ崎市誕生!! ②60年前の市制祝賀パレード 発見された仮装行列のお面
2 資料閲覧及びレファレンス	
期 間	通年
場 所	歴史民俗資料館 図書研究室及び事務室
閲覧資料	収蔵資料及び収蔵書籍全般 【貸出資料】 守谷町史，守谷町の歴史・近世編，守谷史・史郷守谷，近世農村文書の読み方・調べ方，土器台（15台），竜ヶ崎ニュータウン内埋蔵文化財調査報告書 【出版掲載許可資料】 「広報稲敷」6月号・稲敷神社画像データ，「日本の石仏」148号・山崎穰家文書MC-45，48，108，109，110，130，RMライブラリー第168・169巻関東鉄道竜ヶ崎線上下，「龍ヶ崎市60年の歩み」画像データ17点，写真週刊誌「フラッシュ」・「淑女画報」掲載画像3～5点
3 展示及び郷土史解説	
場 所	歴史民俗資料館 展示室，依頼場所
対 象 者	希望場所
内 容	小中学校及び市民グループの依頼による展示解説を行い，龍ヶ崎市のハートフル講座に登録し，市民団体やグループに郷土史解説の講演を行った。 【郷土史解説】 龍ヶ崎市長寿会連合会，日本城郭史学会 【展示解説】 龍ヶ崎市内各小学校，阿見町立実穀小学校，牛久市立牛久第二小学校，牛久市立ひたち野うしく小学校，牛久市立牛久小学校，牛久市立神谷小学校，牛久市立中根小学校，河内町立生板小学校，霞ヶ浦聾学校，日本城郭史学会外
4 学芸員実習生の受入	
期 間	8月17日（土）～8月24日（土） 7日間
場 所	歴史民俗資料館
対 象 者	希望する龍ヶ崎市在住，出身者及び近隣市町村在住者
内 容	各大学の依頼があり，次世代の学芸員を養成する目的で実習生の指導を行った。 【受入れ実習生数】6名 (東京農業大学，昭和音楽大学，東京成徳大学，江戸川大学，聖徳大学)
5 ボランティア活動の推進及び支援	
期 間	通年
場 所	歴史民俗資料館
対 象 者	希望する龍ヶ崎市在住，出身者及び近隣市町村在住者
内 容	資料館や関連事業を市民や来館者に，より身近な生涯学習の場として，親しむことができる人材を育成し，ボランティアが参画する事業を推進し

	<p>た。</p> <p>【育成及び協働団体】 資料館ボランティア，龍ヶ崎市古文書同好会</p> <p>【協働団体】 回想法ガイド，悠々交流会，ボランティアグループ「猫の手」</p>
--	---

(5) 資料収集整理保存

1 資料の収集	
内 容	<p>資料館の設立目的に沿った郷土史料・民俗資料の収集を行う。あわせて、郷土史関係図書の実を因るため自治体史，博物館発行図書の収集を行った。</p> <p>【収集資料】() 内は寄贈者 ○煙草盆 1点 (櫛田千代子氏) ○せいろ 1点 (櫛田千代子氏) ○高機 2台 (早瀬貴美子氏) ○LPレコード 23枚 (岡嶋淳子氏) ○撞舞カエルの面 1点 (岡澤英夫氏，飯野正彦氏) ○漫画童話「一竹さん」 1冊 (まちづくり・文化財団) ○名作絵入童話 1冊 (まちづくり・文化財団)</p> <p>【寄贈図書】(発行機関名) (茨城県) 茨城県，茨城県教育財団，茨城県立歴史館，茨城県自然博物館，龍ヶ崎市教育委員会，かすみがうら市教育委員会，土浦市教育委員会，古河市教育委員会，古河市三和資料館，かすみがうら郷土資料館，稲敷市立歴史民俗資料館，取手市埋蔵文化財センター，常陽藝文センターほか (千葉県) 国立歴史民俗博物館，千葉県立中央博物館，千葉県文書館，柏市教育委員会，成田市教育委員会，野田市教育委員会，鎌ヶ谷市郷土資料館，野田市郷土博物館ほか (埼玉県) 埼玉県歴史と民俗の博物館，朝霞市博物館ほか (東京都) 東京都江戸東京博物館，港区教育委員会，杉並区立郷土博物館，昭和館，港区立港郷土資料館ほか (神奈川県) 横浜市歴史博物館，平塚市博物館，寒川町史編纂委員会，盛本昌広ほか (その他) 長野県立歴史館，仙台市博物館，仙台市史編纂委員会ほか</p>
2 資料の整理・保存	
内 容	<p>市内旧家等から寄贈・寄託及び借用している古文書等の資料の整理分類を行い，郷土史の調査研究に活用するため目録作成を継続した。また，資料保存として，収蔵資料及び展示資料の虫害，菌害を防止するため，燻蒸業務を実施した。</p> <p>【燻蒸業務】 施工期間：平成25年9月9日～9月14日(6日間) 対 象：収蔵庫1(461m³)，収蔵庫2(421m³)， 特別収蔵庫(133m³) 合計 1,015m³ 燻蒸時間：48時間 使用薬剤：アルプ</p>
3 龍ヶ崎市よりの受託事業	
委託名称	龍ヶ崎市市制施行60周年記念事業 龍ヶ崎偉人伝の作成業務委託

履行期間	平成25年9月5日～平成26年3月28日 205日間
内 容	<p>龍ヶ崎市の市制施行60周年を記念して、大きく貢献した逸話を持つ人物を取り上げ、その功績をわかりやすくまとめた小冊子を作成することにより、龍ヶ崎に対する理解や愛着と誇りの意識を高めるとともに、小冊子を学校教育や生涯学習等に役立てることで、龍ヶ崎の偉人を幅広く紹介する機会を提供することを目的に作成した。掲載した人物は、龍ヶ崎市と協議を重ね、次の12名に決定し、名誉市民4名については、別枠で紹介した。</p> <p>1 杉野 翠兄 2 一力 長五郎 3 木村 安兵衛 4 飯塚 古登 5 澤 ゆき 6 清原 斉 7 小林 巢居人 8 森田 麦の秋 9 服部 正一郎 10 牛山 純一 11 海乃山 勇 12 桜井 庄兵衛</p> <p>名誉市民 1 河田 重 2 岡田 宇三郎 3 中山 利生 4 岡野 功</p> <p>【提出成果物】 1 いまに輝くふるさと龍ヶ崎の先人たち 1,500部 2 原稿データ(CD) 1枚 3 画像データ(CD) 1枚</p>
委託名称	市制施行60周年記念 企画展「龍ヶ崎市60年の歩み」実施業務委託
履行期間	平成25年9月5日～平成26年3月28日 205日間
内 容	<p>龍ヶ崎市の市制施行60周年を記念して、市制施行後の歴史の変遷がわかる写真等を展示することにより、往時の市内の様子を振り返るとともに、市の歴史を回想・追体験して思いを馳せることで、龍ヶ崎市への愛着と誇りを醸成することを目的に実施した。展示内容は6頁のとおり</p> <p>【提出成果物】 1 実施報告書 1部 2 展示資料一覧表(CD) 1枚 3 画像データ(CD) 2枚</p>

2 文化及び芸術の振興に関する事業（第4条第2号関係）

文化及び芸術に触れ、心豊かな市民生活の実現を図るため、年齢階層を考慮しながら広範なジャンルにわたる芸術性の高い舞台作品を身近な場所で広く市民が鑑賞することができる機会を提供し、地域住民が健康で文化的な交流を深め、文化芸術に対する高揚を図り、文化の薫り高い活力ある地域社会を形成できるように企画実施した。

(1) 鑑賞・招聘型事業

1 岩崎宏美コンサート あなたへ～いつまでも いつでも～			
開催日時	5月11日(土) 開演17時30分		
場 所	文化会館 大ホール	入場者数	1,130名
内 容	<p>「ロマンス」「聖母たちのララバイ」など本人の大ヒット曲をメインに熱唱。特別出演として「渡辺真知子」が共演。</p> <p>労音東葛センターと共催</p>		
2 水森かおりコンサート			
開催日時	6月15日(土) 開演15時00分		
場 所	文化会館 大ホール	入場者数	1,143名
内 容	ご当地ソング「鳥取砂丘」はじめ本人の大ヒット曲をメインに熱唱。		

	労音東葛センターと共催		
3 NHK公開録画 コロケぱらだいす「ごきげん歌謡笑劇団」			
開催日時	7月10日(水) 開演18時30分		
場 所	文化会館 大ホール	入場者数	892名
内 容	メインキャスター「コロケ」をはじめ、美川憲一ほか豪華出演者を迎えての公開録画。 NHKと龍ヶ崎市と共催		
4 夏休み映画会『ドラえもん』			
開催日時	8月11日(日) 上映①10時00分 ②14時00分		
場 所	文化会館 大ホール	入場者数	2,353名
内 容	春休みロードショーの「のび太のひみつ道具博物館」を上映。		
5 THE VENTURES JAPAN TOUR 2013			
開催日時	9月8日(日) 開演14時00分		
場 所	文化会館 大ホール	入場者数	925名
内 容	日本のエレキブームの先駆者。日本でも大ヒットした「京都の恋」「雨の御堂筋」などを演奏。 (株)M&Iカンパニーと共催		
6 ORANGE RANGE Live Tour 2013 “spark”			
開催日時	9月21日(土)		
場 所	文化会館 大ホール	入場者数	945名
内 容	大ヒット曲「花」はじめアルバム「spark」の全曲を演奏。		
7 葉加瀬太郎 World Tour 2013 JAPONISM			
開催日時	10月9日(水) 開演19時00分		
場 所	文化会館 大ホール	入場者数	1,102名
内 容	世界レベルのバイオリニスト。代表曲『情熱大陸』のテーマソングをはじめ全18曲を演奏。		
8 週末よしもと 秋のお笑いまつり in 龍ヶ崎			
開催日時	10月12日(土) 開演18時30分		
場 所	文化会館 大ホール	入場者数	1,100名
内 容	FUJIWARA, ピース, 千鳥, ライセンス, フルーツポンチ, 2700, ジューシーズの出演。 (株)よしもとクリエイティブ・エージェンシーと共催		
9 ZERO CONCERT TOUR うたいびと 2013			
開催日時	10月26日(土) 開演18時30分		
場 所	文化会館 大ホール	入場者数	1,079名
内 容	韓流ドラマの主題歌「約束」や大ヒットした日本の曲を熱唱。 (一財)民主音楽協会と共催		
10 劇団銀河鉄道のぬいぐるみミュージカル			
開催日時	12月1日(日) 開演①11時00分 ②14時00分		
場 所	文化会館 大ホール	入場者数	1,014名
内 容	今回はイギリスの童話「ジャックと豆の木」を公演。		
11 花柳願竜劇団 龍ヶ崎公演			
開催日時	2月8日(土) 開演14時00分		
場 所	文化会館 大ホール	入場者数	141名
内 容	今年は大衆演劇界で活躍している劇団を迎えての公演。当日、積雪のため観客の少なかった事業。		

龍ヶ崎市文化会館フレンド会と共催			
1 2 綾小路きみまろスーパーライブ			
開催日時	2月23日(日) 開演14時00分		
場 所	文化会館 大ホール	入場者数	1,200名
内 容	老年層には絶大なる人気を博している「綾小路きみまろ」を迎えての公演。いばらきコープと共催。		
1 3 坂本冬美コンサート2014			
開催日時	3月2日(日) 開演①14時00分 ②18時00分		
場 所	文化会館 大ホール	入場者数	1,891名
内 容	大ヒットした曲「夜桜お七」を皮切りに、本人の持ち歌全15曲を熱唱。		

3 地域文化活動の育成及び支援に関する事業（第4条第3号関係）

市民や市民団体の地域文化活動をより一層の向上を図るため、文化行事等を各種市民団体と協働して開催し、文化芸術活動の成果を発表する場所を提供した。さらには各種講習会や伝統文化の継承の一助とする参加体験の事業を開催することで、郷土意識や連帯感を高めるとともに、その活動底辺の拡大を支援し育成を図り、広く市民が文化芸術を享受することができ、ひいては地域文化の振興に寄与した。

また、市民や市民団体の文化芸術活動の発表会等で容易に使用できるよう支援することで、文化芸術性を高めるとともに、まちづくりにおける文化の普及啓発に係る場所を提供した。

(1) 文化団体と共催事業

1 第8回龍ヶ崎市文化の祭典	
開催期間	5月15日(水)～26日(日)約2週間
場 所	文化会館 大ホール, 小ホール, ロビー, ホワイエ, 和室, 小会議室
来場者数	7,513名
内 容	市民団体と協働して運営委員会を組織。各団体からの参加出品に加え、役員の推薦による芸術技術レベル高い方の参加出品を頂いた。 ○ステージ事業(4事業:2,227名) 1. 洋舞発表会, 2. 日本舞踊・新舞踊・能楽発表会, 3. 音楽演奏会, 4. 吟詠・民謡・大正琴発表会 ○展示事業(5事業:4,877名) 1. 写真・ウッドバーニング・プラントドール・押し花・ちぎり絵展, 2. 洋ラン・盆栽展, 3. 絵画・書道・俳句・短歌・川柳展 4. 篆刻・陶芸展, 5. いけばな展 ○体験事業(3事業:409名) 1. ウッドバーニング教室, 2. 茶会, 3. 篆刻教室 主催 龍ヶ崎市文化協会, 龍ヶ崎市音楽協会, 龍ヶ崎市まちづくり・文化財団 主管 龍ヶ崎市文化の祭典運営委員会
2 第22回龍ヶ崎市民文化芸術フェスティバル	
開催期間	10月30日(水)～11月24日(日)約1か月間
場 所	文化会館 大ホール, 小ホール, ロビー, ホワイエ, 和室, 小会議室 歴史民俗資料館企画展示室, 多目的室, 体験学習室 中央図書館鑑賞室, ギャラリー
来場者数	23,415名

内 容	<p>市民や市民団体から公募推薦された方々で運営委員会を組織。展示事業は公募制とし、ステージ事業は公募と団体参加として実施。また、特別催事事業として郷土作家展や映画上映会等を実施した。</p> <p>○ステージ事業（8事業：6,051名）</p> <p>1.市民レクリエーションまつり, 2.小中学校音楽祭, 3.吟詠と津軽三味線・大正琴・民謡のつどい, 4.歌謡舞踊と小曲のつどい 5.芸能祭, 6.洋舞（バレエ・フラダンス他）, 7.龍音祭Ⅰ, 8.龍音祭Ⅱ,</p> <p>○展示事業（9事業：8,696名）</p> <p>1.絵画・ちぎり絵・工芸美術展, 2.写真展, 3.パッチワーク展, 4.盆栽展, 5.ウッドバーニング・押し花・陶芸展, 6.洋らん展, 7.洋らん展, 8.書道・俳句・短歌・川柳展, 9.篆刻展・団体展示</p> <p>○体験事業（7事業：691名）</p> <p>1.茶会, 2.いけばな教室, 3.テーブルフラワー教室, 4.押し花教室, 5.ウッドバーニング教室, 6.茶会（煎茶） 7.篆刻作り方教室</p> <p>○特別催事事業（4事業：7,977名）</p> <p>1.小中学校作品展, 2.郷土作家展「清原 斉」展, 3.映画会「ポケットモンスター」, 4.幼稚園保育園児絵画展</p> <p>主催 龍ヶ崎市まちづくり・文化財団 主管 龍ヶ崎市民芸術フェスティバル運営委員会 協力 龍ヶ崎市文化協会・龍ヶ崎市音楽協会 龍ヶ崎市レクリエーション協会</p>
3 バックステージツアー2013	
開催日時	8月10日（土） 10時30分
場 所	文化会館 大ホール
参加者数	53名
内 容	夏休み期間中の小学校4年生以上を対象に、舞台裏の仕掛けや隠された装置を紹介し、実際に機器操作を伝授。コンサート仕込み（前準備等）を体験した。
4 龍ぼん祭2013	
開催日時	8月17日（土） 開演18時00分
場 所	文化会館 駐車場
来場者数	約2,000名
内 容	市内舞踊団体や龍ヶ崎市物産会等と共催で運営委員会を組織。ご当地ソングである「龍ヶ崎錦」「龍ヶ崎かっぱ踊り」「Ryuとびあ音頭」等を取り入れた盆踊りを実施し、地域文化継承の一助とした。
5 バンドやろうよ講習会	
開催日	8月4, 11, 14, 15, 16, 18, 24, 25日 （自主練習3日間含む）
場 所	文化会館 小ホール
参加者数	8名
内 容	市内小中学校に通う児童生徒を対象に、ボーカル・ギター・ベースギター・ドラムの各パートの技術を伝授し、その成果を龍音祭Ⅰで発表。 龍ヶ崎市音楽協会と共催
6 第5回お茶会&お琴演奏会	
開催日時	10月6日（日） 開演13時00分

場 所	文化会館 小ホール
参加者数	108名
内 容	屋外でお茶と琴演奏を楽しむコラボレーション事業。今回は中庭不順のため小ホールで実施。 龍ヶ崎市文化協会茶道部及び龍ヶ崎市音楽協会と共催
7 ワークショップ「プラントドール」	
開 催 日	10月13日(日)
場 所	文化会館 小ホール
参加者数	41名
内 容	乾燥させた植物の葉・種子等を用いて作られたプラントドールの体験及び作品制作。 龍ヶ崎市文化協会と共催
8 第5回高齢者いきいき健康マージャン交流大会	
開 催 日	3月5日(水) 10時00分
場 所	文化会館 小ホール
来場者数	96名
内 容	ねんりんピック栃木2014出場者の県代表選考会を兼ねた大会 主催 茨城県, 茨城県社会福祉協議会, 龍ヶ崎市まちづくり・文化財団 主管 日本健康麻将協会茨城県南支部
9 創造展「ウッドバーニング」&ワークショップ	
開催日時	3月12日(水)～16日(日), (ワークショップは3月16日開催)
場 所	文化会館 ロビー (ワークショップは小ホール)
参加者数	580名(内ワークショップ参加者14名)
内 容	電熱ペンを使って木を焦がし, 絵や模様を描く技法を駆使して制作された作品「ウッドバーニング」を展示。併せて最終日にワークショップを開催。 龍ヶ崎市文化協会と共催

(2) 地域文化活動の支援

1 ひとりの演奏会	
開催日時	5月3日(金)・4日(土) 2日間
場 所	文化会館大ホール
参加者数	16名
内 容	施設の有効利用の一環として, ゴールデンウィークの2日間に, 市内在住, 在勤, 在学者を対象とした大ホールのグランドピアノを演奏する機会を1人あたりの持ち時間60分で提供した。
2 文化団体育成事業	
場 所	文化会館 大・小ホール他
内 容	文化団体育成するため次の事業について, 施設の優先貸出しを行った。 ○龍ヶ崎市文化協会(盆栽部) 期間: 6月6日(木)～9日(日) 目的: 盆栽展示会 施設: 小ホール, 小会議室 ○龍ヶ崎市文化協会(龍ヶ崎子どもミュージカル) 期間: 6月22日(土)・23日(日) 目的: ミュージカル発表会 施設: 大ホール他 ○龍ヶ崎市文化協会(桜井クラシックバレエ教室) 期間: 7月12日(金)～14日(日) 目的: バレエ発表会 施設: 大ホール他

3 貸し館業務	
内 容	市民が展開する大・小ホールを使用にあたっての支援 25年度実績 ○ 市民による文化活動、音楽発表会等 104件 ○ 学校関係の文化行事等 84件 ○ 官公庁関係の行事等 118件

4 公共施設等を活用したまちづくりの推進に関する事業（第4条第6号関係）

文化会館の管理運営は、「地域社会の芸術文化の向上を図ること」を目的とするため、不特定多数の利用者の利便性の向上、まちづくりにおける芸術文化の振興、文化の普及啓発に努めた。また歴史民俗資料館の管理運営は、「龍ヶ崎市に係る考古、歴史及び民俗等の資料の収集、保存及び展示等により郷土の歴史と文化に対する市民の知識と理解を深め、文化の振興を図ること」を目的とするため、不特定多数の利用者の利便性の向上、まちづくりにおける文化芸術の振興、郷土の歴史と文化の普及啓発に努めた。

1 龍ヶ崎市文化会館	
実 績	大ホール 〔利用時間〕 2,041時間（2,121時間） 〔入場人員〕 75,507人（79,753人） 小ホール 〔利用時間〕 2,447時間（2,516時間） 〔入場人員〕 20,380人（29,240人） 小会議室 〔利用時間〕 2,230時間（2,223時間） 〔入場人員〕 3,469人（3,137人） 和 室 〔利用時間〕 3,303時間（3,534時間） 〔入場人員〕 5,184人（5,668人） リハーサル室 〔利用時間〕 1,227時間（1,300時間） 〔入場人員〕 8,449人（6,831人） 全施設合計 〔利用時間〕 11,248時間（11,694時間） 〔入場人員〕 122,989人（124,629人） 使用料収入 13,053,952円（12,748,983円） ※（ ）は前年度実績
2 龍ヶ崎市歴史民俗資料館	
実 績	〔開館日数〕 299日（295日） 〔入館人員〕 27,986人（26,780人） 〔多目的室使用時間〕 476時間（571時間） ※（ ）は前年度実績

<公益目的事業2 地域交流活性化事業>

1 地域交流及びコミュニティの活性化に関する事業（第4条第4号関係）

地域の自然や文化、人々との交流を楽しむ余暇活動（グリーン・ツーリズム）の場の提供及びレクリエーション事業等をとおして、教養・文化の向上、地域住民の交流を図ることによって地域の活性化に寄与した。

（1）体験教室

1 味噌作り教室	
開催日	①1月16日（木）～19日（日） ②1月23日（木）～26日（日） ③1月30日（木）～2月2日（日） ④2月13日（木）～16日（日） ⑤2月20日（木）～23日（日）
開催場所	総合交流ターミナル 調理室・加工室
参加者数	①10名 ②10名 ③10名 ④10名 ⑤10名 合計50名
講師	職員
内容	伝統的な味噌づくりの手法を学び、農村生活の楽しさ・おいしさを感じとっていただいた。
2 手打ち蕎麦作り教室	
開催日	①4月14日（日） ②5月19日（日） ③6月8日（土） ④7月14日（日） ⑤8月11日（日） ⑥9月8日（日） ⑦10月13日（日） ⑧11月23日（土） ⑨12月7日（土） ⑩1月19日（日） ⑪2月16日（日） ⑫3月9日（日）
開催場所	総合交流ターミナル 調理室・会議室
参加者数	①9鉢 ②9鉢 ③10鉢 ④8鉢 ⑤7鉢 ⑥9鉢 ⑦9鉢 ⑧9鉢 ⑨10鉢 ⑩10鉢 ⑪10鉢 ⑫10鉢 合計110鉢
講師	有識者
内容	伝統的な手打ち蕎麦づくりの手法を学び、農村生活の楽しさ・おいしさを感じとっていただいた。
3 コンニャクづくり教室	
開催日	12月22日（日） 午前・午後の2回
開催場所	総合交流ターミナル 調理室・加工室
参加者数	午前：15名 午後：15名 合計30名
講師	職員
内容	伝統的なコンニャクづくりの手法を学び、農村生活の楽しさ・おいしさを感じとっていただいた。
4 秋ジャガイモ掘り体験	
開催日	11月30日（土）
開催場所	農業公園豊作村近隣農地
参加者数	約100名
内容	収穫の楽しさ・喜びをとおして、農業に興味をもっていただいた。
5 塩麴づくり教室	
開催日	11月24日（日）
開催場所	総合交流ターミナル 調理室
参加者数	21名
内容	麴と塩、水を混ぜて発酵・熟成させた、日本の伝統的な調味料の手法を学び、農村生活の楽しさを感じとっていただいた。
6 カブト虫捕り体験教室	

開催日	7月20日(土)
開催場所	農業公園豊作村内林地
内容	カブト虫捕りを体験してもらい、地域の自然に触れていただいた。 ビデオ上映会、昆虫の展示コーナーも実施。
7 家庭菜園講座	
開催日	①7月27日(土) ②3月22日(土)
開催場所	総合交流ターミナル 会議室, 龍ヶ岡市民農園 多目的(大)
参加者数	①25名 ②16名 合計41名
講師	職員
内容	初心者でもわかるよう野菜の植付け, 管理の方法について講座を開き農業に興味をもっていただいた。
8 季節の寄せ植え教室	
開催日	①6月20日(木) ②11月21日(木) ③12月12日(木)
開催場所	湯ったり館玄関前(雨天時, 農業公園豊作村パオハウス内)
参加者数	各回20名 合計60名
講師	職員
内容	財団で生産した季節の花苗を使用し, オリジナルの寄せ植え作品をつくり, 楽しんでいただいた。
9 押し花教室	
開催日	コース1 ①6月18日(火) ②9月17日(火) コース2 ③10月22日(火) ④2月18日(火)
開催場所	湯ったり館 多目的室
参加者数	①8名 ②7名 ③10名 ④6名 合計31名
講師	有識者
内容	親しみやすい趣味として楽しめる押し花に興味をもっていただいた。
10 折り紙教室	
開催日	①10月15日(火) ②12月17日(火) ③2月25日(火)
開催場所	湯ったり館 多目的室
参加者数	①15名 ②14名 ③15名 合計44名
講師	有識者
内容	日本伝統の遊びであり造形の楽しさを味わえる折り紙に興味をもっていただいた。

(2) 地域交流事業等

1 秋の収穫祭・・・台風により中止	
開催日	10月27日(日)
開催場所	農業公園豊作村
内容	—
来園者	一名
2 たつのごマルシェ	
開催日	毎月第2土曜日
開催場所	龍ヶ崎ニュータウンさんさん館

内 容	龍ヶ崎産の農産物や物産品のPRと販売を通し、地域産業振興を支援し地産地消を拡大する生産者と消費者をつなぐ交流の場の提供を行った。 ○4月スプリングフェア（ネモフィラ苗プレゼント） ○5月きゅうりフェア（きゅうりのタイムセール） ○6月ミニトマトフェア（ミニトマト盛り放題） ○7月野菜フェア（新鮮野菜セット） ○8月一周年感謝フェア（茄子、ピーマン詰め放題） ○9月新米フェア（コシヒカリすくいどり） ○10月秋の味覚フェア（さつまいも袋詰め放題） ○11月物産品フェア（芋甘なっとう詰め放題） ○12月感謝フェア（秋ジャガつかみどり） ○2月苺フェア（大雪のため中止） ○3月苺フェア（苺の盛り放題）
来 場 者	延べ3,800人
3 囲碁・将棋を通じた交流事業	
開 催 日	囲碁大会2月23日（日）（毎月第1第3水曜日は囲碁・将棋練習会）
開催場所	湯ったり館 中広間
参加者数	大会参加者16名（練習会21回開催，参加者延べ288名）
内 容	温浴交流施設である湯ったり館を活用し、囲碁・将棋を通じた交流事業として練習会や囲碁大会を開催するなど、人と人とを結ぶ交流事業に積極的に取り組んだ。
4 少年サッカー大会（小学生対象）を通じた交流事業	
開 催 日	①高学年の部9月7日（土） ②低学年の部3月29日（土）
開催場所	豊作村交流ゾーン 運動広場
参加チーム数	①10チーム ②9チーム
内 容	豊作村交流ゾーン運動広場を活用し、市内サッカースポーツ少年団の定期交流大会として湯ったり館カップを開催することで、青少年の育成並びに親子及び地域との交流を通して地域の活性化を図った。

2 公共施設等を活用したまちづくりの推進に関する事業（第4条第6号関係）

農業公園豊作村及び龍ヶ岡市民農園の管理運営は、「市民間の交流を深め地域において自然、文化、人々との交流を図ること」を目的とするため、各種体験教室、イベント等を通して余暇活動を促進し、都市と農村の交流及び新旧住民の交流等を推進した。

1 龍ヶ崎市農業公園豊作村（総合交流ターミナル及びレンタルファーム）	
実 績	レンタルファーム 〔貸出区画〕 117 / 136区画（123 / 136区画） 総合交流ターミナル 〔会 議 室〕 206時間（376時間） 〔調 理 室〕 118時間（122時間） 野菜・花苗生産，販売等 〔販売金額〕 5,385千円（5,635千円） ※（ ）は前年度実績
2 龍ヶ崎市農業公園豊作村（湯ったり館及び運動広場）	
実 績	日帰り入浴 〔入 館 者〕 199,623人（200,875人） 宿 泊 〔一 般〕 1,668人（1,566人） 〔合 宿〕 1,696人（1,556人）

	運動広場 〔貸出〕 154時間（124時間） 館内運営 〔飲食部門〕 49,700千円（52,801千円） 〔ボディケア〕 17,185千円（20,034千円） ※（ ）は前年度実績
3 龍ヶ崎市龍ヶ岡市民農園	
実績	レンタルファーム 〔貸出区画〕 96 / 108区画（91 / 107区画） 管理棟 〔多目的室（大）〕 31時間（2時間） 〔多目的室（小）〕 16時間（-時間） ※（ ）は前年度実績

<公益目的事業3 地域振興活性化事業>

1 農業及び地域産業の振興に関する事業（第4条第5号関係）

当市の農業は高齢化・兼業化が進み担い手不足が深刻な問題となっており、担い手農家が安定的に農業経営を行えるよう各種講習会の開催、補助事業の窓口業務を行うことで農業行政の基幹となる担い手農家の育成を図った。

また、地元物産品・農産物PRのアンテナショップとして湯ったり館及び龍ヶ崎市観光物産センターを活用し販売促進を図ることで地域産業等の振興に寄与した。

1 担い手農家の育成	
内容	農地の流動化により規模拡大を進める担い手農家を育成するため、関係機関との協調体制による各種講習会の開催を行った。 ○パソコン農業簿記の開催：2月14日（金）、26日（水） ○農業問題講習会の開催：12月18日（水） ①「攻めの農林水産業」のための農政の改革方向について ②耕作放棄地再生利用交付金について
2 農業ヘルパー制度	
内容	龍ヶ崎市における農業者の補助労働力不足を補うとともに、市民に雇用機会や農業に触れる機会を提供し、農業者の経営改善と農業振興を図った。 農業者 7件 市民 8件
3 地元物産品・農産物のPR	
内容	年間20万人以上の利用がある湯ったり館において、地元物産品（龍ヶ崎市物産会）及び地元農産物（JA竜ヶ崎市）を販売することにより、地産地消の促進並びに地元物産品PRのアンテナショップとして、地域産業の振興を図った。 〔地元物産品〕 4,116千円（4,539千円） 〔地元農産物〕 2,772千円（2,992千円） ※（ ）は前年度実績
4 龍ヶ崎市観光物産センター（佐貫駅関鉄駅ビルⅡ1階）の管理運営	

内 容	龍ヶ崎市と連携し地域産業振興等を支援することで、まちづくりの一翼を担い地域振興の推進を図った。 〔来館者〕 5, 636人 (5, 393人) 〔販売額〕 2, 786千円 (3, 076千円) ※ () は前年度実績
-----	---

2 農地利用集積及び農作業受委託推進に関する事業（第4条第8号関係）

(1) 農地利用集積円滑化事業

農業経営基盤強化促進法第6条第1項の規定に基づき龍ヶ崎市において作成された農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想（基本構想）に即し、効率的かつ安定的に農業を営む者に対して農用地利用の集積円滑化を図った。

1 農地所有者代理事業	
内 容	農地利用集積円滑化団体（当財団）が、農地所有者から委任を受けて、所有者を代理して農地の貸付けを行った。 〔件数〕 11件 〔面積〕 10ha
2 農地売買等事業	
内 容	農地利用集積円滑化団体（当財団）が、農地を借受けて（中間保有）、貸付けを行った。 〔件数〕 63件 〔面積〕 35ha

(2) 旧農地保有合理化事業

農地法等の一部改正法施行前における農地保有合理化事業により中間保有している農用地については貸借期間が満了するまで適正に管理を行った。

(3) 農作業受委託事業

当財団主導の下、受託組織を整備し農作業の受委託斡旋を促進することで中核農家の育成を図った。

内 容	農作業受託希望者を当財団に登録の上、受託組織（龍ヶ崎市農作業受託組合）として整備し、当財団が農作業受委託斡旋の窓口業務を行い農作業の受委託を集約し、農作業を受託組織に再委託することで農業機械の利用効率化、中核農家の育成を図った。 ○農作業受委託実績 ①畦塗り：1件 616m ②育苗：1件 160箱 ③代かき：1件 33a ④刈取～調整：4件 297a ⑤耕起～刈取・調整：1件 15a ⑥草刈・抜根等：1件 6a ○龍ヶ崎市農作業受託組合役員会・総会の開催：3月20日 ○先進地事例研修会の開催：11月5日・6日 ①株式会社八千代ポトリー：鶏の飼料に「国産米」（飼料米）を配合する取り組みについて ②株式会社和氣ファーム：(株)和氣ファームの概要について
-----	--

<収益事業1 不動産事業>

1 まちづくりに必要な用地の取得，造成，管理，処分及び斡旋並びに建築物の取得，建設，管理及び処分（第4条第7号関係）

まちづくりに必要な用地の確保及び管理等を行うにあたり，市内の土地資源等の総合開発利用を促進し，利活用できる所有地の資産運用を図った。また，龍ヶ崎市及び流通経済大学へ引き続き貸付けを行った。

(1) 土地貸付事業

	所在地及び区分種別	面積㎡	期間満了
1	龍ヶ崎市上町 4110 外 7 筆 まいん敷地，にぎわい広場	2,901	単年度
2	龍ヶ崎市馴馬町字牛北毛 3222 外 14 筆 市施設整備課資材置場	5,809	単年度
3	龍ヶ崎市高須町堤外 4025-1 高須(ディスクゴルフ場)	3,615	H25 年度
4	龍ヶ崎市羽原町中央 1123-6 外 2 筆 流通経済大学運動場	7,304	H30 年度
合 計		19,629	

(2) 駐車場事業

	区分・種別	所在地	面積 ㎡	年間利用実績台数	
				当年度	前年度
1	佐貫駅西口駐車場	龍ヶ崎市佐貫町 482-6 外	137	36 台	36 台
2	雇用促進住宅奈戸岡駐車場	龍ヶ崎市 3-89	1,416	173 台	208 台
3	佐貫駅東駐車場	龍ヶ崎市佐貫 2-13-9	620	338 台	330 台
4	佐貫駅南口駐車場（月極）	龍ヶ崎市佐貫町 715-16 外	1,826	451 台	473 台
	同（一時利用）			8,895 台	9,076 台
	佐貫駅南口駐輪場（月極）			552 台	551 台
	同（一時利用）			4,509 台	4,409 台
5	佐貫駐車場	龍ヶ崎市佐貫 3-19-7 外	2,441	577 台	633 台
6	佐貫駅北第 1 駐車場	龍ヶ崎市佐貫 4-17-1	470	156 台	154 台
7	佐貫駅北第 2 駐車場	龍ヶ崎市佐貫 4-17-15 外	278	96 台	96 台
8	奈戸岡駐車場	龍ヶ崎市 2-147	612	112 台	109 台
合 計			7,800	15,895 台	16,075 台

(3) 財団所有土地一覧

	所在地	地目	面積㎡	取得年月	備考
1	佐貫2丁目13-9	宅地	620	S 45. 4	佐貫駅東駐車場
2	佐貫3丁目19-7	宅地	641	S 45. 4	佐貫駐車場
3	佐貫3丁目19-8	宅地	1,800	S 45. 4	佐貫駐車場
4	佐貫4丁目17-1	宅地	470	S 45. 4	佐貫駅北第 1 駐車場
5	佐貫4丁目17-14 外1筆	宅地	278	S 45. 4	佐貫駅北第 2 駐車場
6	奈戸岡3-89	宅地	1,416	S 55. 10	雇用促進住宅奈戸岡駐車場
7	奈戸岡2-147	宅地	612	S 55. 10	奈戸岡駐車場

8	駒馬町牛北毛3221外14筆	雑種地	5,809	H元. 12	市施設整備課資材置場
9	高須町堤外4025-1	公園	3,615	H 9. 5	市社会福祉課(ディスクゴルフ場用地)
10	上町4110 外4筆	宅地	1,894	H11. 6	「にぎわい広場」貸付用地
11	上町4264-1 外2筆	宅地	1,007	H11. 5	「まいん」貸付用地
12	立野5056-3 外2筆	宅地	463	H 3. 6	県道姫宮川余郷線代替用地
13	大徳町上大徳159-4	畑	1,663	H 3. 7	市施設整備課短期資材置場
14	野原1109 外2筆	雑種地	1,981	H 4. 9	市施設整備課短期資材置場
15	羽原町中央1123-6 外2筆	山林	7,304	S61. 7	流通経済大学貸付用地
16	佐貫町大宿沼715-16	雑種地	960	H14. 5	佐貫駅南口駐車場
17	佐貫町大宿沼717-5外2筆	宅地	866	H16. 3	佐貫駅南口駐車場
	合計		31,399		

<収益事業2 公益目的外貸与事業等>

1 その他この法人の目的を達成するために必要な事業（第4条第9号関係）

龍ヶ崎市の指定管理者として龍ヶ崎市文化会館、龍ヶ崎市歴史民俗資料館、龍ヶ崎市農業公園豊作村（総合交流ターミナル、湯ったり館）、龍ヶ崎市龍ヶ岡市民農園を管理運営しているが、不特定多数の者が広く様々な情報を得て公益目的の事業が推進されるよう、企業や営利団体等へも施設を貸与した。また、利用者の利便性を考慮し、清涼飲料水等の自動販売機を設置した。

◆法人管理状況の内容◆

(1) 理事会

回数	開催日及び場所	審議内容等	結果
第1回	【開催年月日】 平成25年5月24日 【場所】 歴史民俗資料館	【決議事項】 1. 公益財団法人龍ヶ崎市まちづくり・文化財団事務局長の選任について 2. 公益財団法人龍ヶ崎市まちづくり・文化財団理事会運営規程の制定について 3. 公益財団法人龍ヶ崎市まちづくり・文化財団特定費用準備資金等取扱規程の制定について 4. 平成25年度公益財団法人龍ヶ崎市まちづくり・文化財団事業計画について 5. 平成25年度公益財団法人龍ヶ崎市まちづくり・文化財団収支予算について 6. 平成24年度財団法人龍ヶ崎市まちづくり・文化財団事業報告について 7. 平成24年度財団法人龍ヶ崎市まちづくり・文化財団一般会計決算について 8. 平成24年度財団法人龍ヶ崎市まちづく	選任 可決 可決 可決 可決 可決 可決 可決

		<p>り・文化財団文化推進事業特別会計決算について</p> <p>9. 平成24年度財団法人龍ヶ崎市まちづくり・文化財団農業公園豊作村特別会計決算について</p> <p>10. 平成24年度財団法人龍ヶ崎市まちづくり・文化財団駐車場運営事業特別会計決算について</p> <p>11. 公益財団法人龍ヶ崎市まちづくり・文化財団理事候補者の推薦について</p> <p>12. 定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等について</p> <p>【報告事項】 職務執行状況の報告について</p> <p>【出席等】 決議に必要な出席理事の数 5名 出席者 7名, 欠席者 1名 監事出席者 2名</p>	<p>可決</p> <p>可決</p> <p>可決</p> <p>可決</p> <p>報告</p>
第2回	平成25年6月20日	<p>・決議の省略</p> <p>【決議事項】 1. 業務執行理事（常務理事）選任の件</p> <p>【報告事項】 専決処分の報告の件</p>	<p>同意</p> <p>報告</p>
第3回	<p>【開催年月日】 平成25年7月23日</p> <p>【場所】 歴史民俗資料館</p>	<p>・決議事項</p> <p>【決議事項】 1. 経営戦略プランの策定について 2. 公益財団法人龍ヶ崎市まちづくり・文化財団公益目的事業会計補正予算（第1号）</p> <p>【報告事項】 職務執行状況の報告について</p> <p>【出席等】 決議に必要な出席理事の数 5名 出席者 8名, 欠席者 0名 監事出席者 1名</p>	<p>可決</p> <p>可決</p> <p>報告</p>
第4回	平成25年12月10日	<p>・決議の省略</p> <p>【決議事項】 1. 財団有地の貸付けの件</p> <p>【報告事項】 専決処分の報告の件</p>	<p>同意</p> <p>報告</p>
第5回	<p>【開催年月日】 平成26年3月26日</p> <p>【場所】 豊作村ターミナル</p>	<p>【決議事項】 1. 公益財団法人龍ヶ崎市まちづくり・文化財団就業規程の一部を改正する規程について 2. 公益財団法人龍ヶ崎市まちづくり・文化財団事務局長等の任用及び給与の特例に関する規程の制定について 3. 平成26年度公益財団法人龍ヶ崎市まち</p>	<p>可決</p> <p>可決</p> <p>可決</p>

		づくり・文化財団事業計画について 4.平成26年度公益財団法人龍ヶ崎市まちづくり・文化財団収支予算について 【報告事項】 職務執行状況の報告について 【出席等】 決議に必要な出席理事の数 5名 出席者 7名, 欠席者 1名 監事出席者 2名	可決 報告
--	--	---	--------------

(2) 評議員会

回数	開催日及び場所	審議内容	結果
第1回	【開催年月日】 平成25年6月19日 【場所】 歴史民俗資料館	【決議事項】 1. 評議員長の選任について 2. 議事録署名人の選出について 3. 公益財団法人龍ヶ崎市まちづくり・文化財団理事の選任について 4. 公益財団法人龍ヶ崎市まちづくり・文化財団評議員会運営規程の制定について 5. 平成24年度財団法人龍ヶ崎市まちづくり・文化財団事業報告について 6. 平成24年度財団法人龍ヶ崎市まちづくり・文化財団一般会計決算について 7. 平成24年度財団法人龍ヶ崎市まちづくり・文化財団文化推進事業特別会計決算について 8. 平成24年度財団法人龍ヶ崎市まちづくり・文化財団農業公園豊作村特別会計決算について 9. 平成24年度財団法人龍ヶ崎市まちづくり・文化財団駐車場運営事業特別会計決算について 【報告事項】 1. 平成25年度公益財団法人龍ヶ崎市まちづくり・文化財団事業計画について 2. 平成25年度公益財団法人龍ヶ崎市まちづくり・文化財団収支予算について 【出席等】 決議に必要な出席評議員の数 5名 出席者 7名, 欠席者 1名 理事出席者 1名 監事出席者 2名	選任 選出 選任 可決 可決 可決 可決 可決 可決 可決 可決 報告 報告

(3) 決算監査

開催日及び場所	監査内容
【開催年月日】 平成25年5月2日	平成24年度財団法人龍ヶ崎市まちづくり・文化財団一般会計, 文化推進事業特別会計, 農業公園豊作村特別会計, 駐車場運営事

【場所】 豊作村ターミナル	業特別会計の財務諸表及業務執行状況，関係帳簿及び証書類の監査
------------------	--------------------------------

(4) 行政庁（茨城県）への届出

届出年月日	届出内容
平成 25 年 4 月 20 日	移行登記完了届（移行認定）
平成 25 年 9 月 6 日	変更の届出（理事の変更）
平成 26 年 3 月 13 日	変更の届出（公益目的事業の内容の変更）
平成 26 年 3 月 29 日	事業計画書等の提出（定期提出書類）

◆事業報告の附属明細書◆

平成25年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。